

大手医療保険会社

Voltage SecureData は、ビッグデータのクラウドアナリティクスプラットフォームから SaaS ウェブアナリティクスまで、安全なデータの活用を実現しながら、コストとリスクを削減できます。



アナリティクスプラットフォームにおける顧客データの保護

米国の大手ヘルスケアおよび医療ソリューション企業であり、また健康保険による薬剤給付サービスを提供している同社は、顧客に関する非常に機密性の高いデータを保持しています。同社の IT 部門は、ビジネスイニシアチブをサポートする高度なテクノロジーのアーリーアダプターですが、同時に、すべてのプロジェクトで顧客データのセキュリティとプライバシーを最重要の要件として掲げています。

同社の Voltage SecureData を使用したデータセキュリティは、顧客サービスのインサイトとイノベーションを促進するために、数年前にデータ分析テクノロジーと Hadoop データレイクを導入したことから始まりました。しかし、機密性の高い個人情報や医療データをデータレイクにホスティングすることが、セキュリティ上の大きな課題で

「SecureData は、機密性の高い顧客データを保護するためのソリューションとしては、エンドツーエンドのデータプライバシーと保護のニーズを満たしていないクラウド用のソリューションと比較すると、費用対効果が高く柔軟であることがわかりました」

エンタープライズデジタルイニシアチブ
ディレクター
大手医療保険会社

あることがすぐに判明しました。データレイクにアクセスできるすべてのユーザーが、そのデータレイク内のすべてのデータにアクセスできたのです。データサイエンティストの数を制限することになり、社内の分析ニーズへの対応が難しくなりました。同社では、データを保護しながら、開発者、マーケティング担当者、その他の部門のメンバーがデータにアクセスできるようにして、インサイトを促進し、テクノロジーへの投資から価値を引き出す方法を求めています。

エンタープライズデジタルイニシアチブ担当のディレクターは次のように述べています。「データレイク内のデータは、悪用される恐れが非常に高く、分析に利用してもらうために、私たちが想定していたような幅広いユーザーに公開することはできませんでした。アクセスを少数のデータサイエンティストに制限する必要がありましたが、その結果、データドリブンな意思決定を全社的に推進できるようにデータ分析を社内でも広く利用できるようにするという目的は果たせませんでした」

同社には、Voltage 製品群の経験があり、ステートレスキー管理の利点を理解していました。Voltage のステートレスキー管理により、データ暗号化の運用上の複雑さが解消され、追加の負担なしで自動化されたオンデマンドキー生成を無限に拡張できます。概念実証の結果により、ビジネスオーナーも、Voltage SecureData がデータ保護のニーズとビッグデータ分析に必要な規模に対応できることを確認しました。SecureData の導

概要

業界

医療保険

所在地

米国

課題

セキュアなクラウドとウェブアナリティクスを活用してデータドリブンな意思決定をサポートしながら、機密性の高い顧客データを侵害からコスト効率の高い形で保護すること

製品とサービス

Voltage SecureData Enterprise

Voltage SecureData Sentry

成功ポイント

- クラウドデータウェアハウス (CDW) および SaaS プラットフォームにおける機密データの安全な分析
- データベース、アプリケーション、アナリティクスプラットフォーム、クラウドワークロードを全社的にカバー
- フォーマット保持型暗号 (FPE) による完全な制御により、ハイブリッド IT 全体で保護データの可搬性を実現
- SecureData API、データベース UDF、Sentry JDBC、HTTPS インターセプションとの柔軟な統合
- Adobe Analytics SaaS でのデータ保護で、ポイントソリューションと比較して大幅なコスト削減

「Voltageソリューションを使用することで、SaaSベースのウェブ分析などのクラウドアナリティクスプラットフォームの利点を最大限に活用し、機密性の高い顧客データの漏洩を防ぎ、その過程で大幅なコスト削減を実現できます」

エンタープライズデジタルイニシアチブ
ディレクター
大手医療保険会社

お問い合わせ

www.CyberRes.com



入は成功し、データを保護された状態で安全に分析に使用できるようになりました。さらにITチームは、革新的な思考や製品のアイデア創出を促すため、社内で「ハッカソン」を開催してデータレイクを開発者コミュニティに公開しました。

Voltage SecureData は、数十年前のカスタムアプリケーションから最新のエンタープライズプログラムまで、ほぼすべてのシステムで簡単に使用できます。それ以来、ITチームは Voltage のデータ保護を、メインフレームやリレーショナルデータベース管理システム (RDBMS) など多くのシステムに拡張し、分散した IT 環境全体で 150 を超えるアプリケーションに適用しました。

ウェブアナリティクスデータの保護における課題

薬剤給付関連の事業では、顧客とのやり取りの多くがウェブサイトで行われているため、より高度なデータ分析を行い、顧客体験を合理化するために、チームは SaaS 型ウェブアナリティクスプラットフォームを導入しました。しかし、エンタープライズデジタルイニシアチブ担当のディレクターはこのように述べます。「当社のウェブアナリティクスプロバイダーは、お客様の機密データを共有する際に法律で義務づけられているセキュリティ管理をしていません。当社はデータ暗号化ソリューションを導入していましたが、それはフォーマットを保持する方式ではなく、すべてのアナリティクスプラットフォームのデータの種類と形式に影響を及ぼす問題が発生しました。また、当社での大量のウェブアナリティクスデータに対してこのソリューションを導入するのは非常にコストがかかることが判明したため、代替策を探しました」

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社
www.microfocus-enterprise.co.jp

SecureData Sentry による完全なフォーマット保持型エンドツーエンドデータセキュリティ

Voltage SecureData Sentry は、既存のインフラストラクチャに簡単に導入できるデータおよびプライバシー保護のブローカーです。Sentry は、他の SecureData クライアントと同じくフォーマット保持の技術やキー管理機能を活用しながら、データ遮断および保護機能により SecureData プラットフォームを拡張します。SecureData Sentry は、元のフォーマットを保持しながら、SaaS ベースのウェブアナリティクスソリューションとやり取りするデータフィールドを保護します。これは、SecureData Sentry と従来のソリューションの主な差別化要素となっています。SecureData Sentry は、医療保険業の顧客向けウェブサイトとウェブアナリティクスプラットフォームの間に配置され、機密データタグが SaaS アナリティクスプラットフォームに到達する前に暗号化します。これにより、安全なデータ分析が可能になる一方で、企業は自社のデータ暗号化に対する権限を保持し続けられるので、顧客の機密データをライフサイクル全体にわたりエンドツーエンドで完全に制御できます。Sentry は、JDBC を介したデータの遮断にも使用でき、アプリケーションデータベース内のビジネスデータを保護するための代替アプローチとなります。このソリューションは、機密性の高い顧客データの漏洩を防ぎ、既存のデータセキュリティエコシステムに統合できます。

機密データから得られる分析価値の向上、リスクの低減、大幅なコスト削減

オンプレミスとクラウドの両方で、Voltage SecureData と SecureData Sentry をエンタープライズデータ保護の標準として使用する

ことで、データの保存場所に関わらず、そのデータからより多くの価値を得ることができるようになりました。SecureData の幅広いシステムサポートと柔軟な統合機能により、多様なエンタープライズプラットフォームとユースケースにデータ保護機能を提供できることを、チームは認識しました。データは1つのアプリケーション、データベース、リポジトリにとどまることはないため、データレベルでのデータ保護を行えば、データがどこに移動しても保護されていることを意味します。

次のステップでは、Google BigQuery を含めることが考えられます。Google BigQuery は、ペタバイト規模のデータを対象としたスケラブルな分析を可能にする、完全管理型のサーバーレスデータウェアハウスです。SecureData は、クラウドの Functions-as-a-Service (FaaS) 向けの新機能により、Google BigQuery などのクラウドデータウェアハウスに対応できます。

エンタープライズデジタルイニシアチブ担当のディレクターは、次のようにまとめています。「SecureData は、機密性の高い顧客データを保護するためのソリューションとしては、エンドツーエンドのデータプライバシーと保護のニーズを満たしていないクラウド用のソリューションと比較すると、費用対効果が高く柔軟であることがわかりました。Voltage ソリューションを使用することで、SaaS ベースのウェブ分析などのクラウドアナリティクスプラットフォームの利点を最大限に活用し、機密性の高い顧客データの漏洩を防ぎ、その過程で大幅なコスト削減を実現できます」

opentext™ | Cybersecurity

OpenText Cybersecurity では、あらゆる規模の企業とパートナーを対象に包括的なセキュリティソリューションを提供します。予防から検知、復旧対応、調査、コンプライアンスまで、エンドツーエンドの統合プラットフォームにより、包括的なセキュリティポートフォリオを介したサイバーレジリエンスの構築をサポートします。コンテキストに基づくリアルタイムの脅威インテリジェンスから得られた実用的なインサイトを活用できるため、OpenText Cybersecurity のお客様は、優れた製品、コンプライアンスが確保されたエクスペリエンス、簡素化されたセキュリティというメリットによって、ビジネスリスクを管理できます。